

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

ここの研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方法	●研究の名称 頭頸部癌患者における間歇的経管栄養から経口摂取移行可否についての要因分析 ～当院入院患者での後方視的研究 ●研究の対象 2009 年 7 月～2023 年 7 月に当院の耳鼻咽喉科あるいは歯科口腔外科入院され咽頭癌、喉頭癌、口腔癌、甲状腺癌の治療を受けられた方で、かつ間歇的経口経管栄養法（医療用チューブを口から胃まで自己挿入し栄養剤を注入する方法）を一時的にも行った方。55 名 ●研究の目的 咽頭癌、喉頭癌、口腔癌、甲状腺癌の治療中に食事が食べられなくなった場合、間歇的経口経管栄養法を行うことがあります。この方法は胃瘻を造るよりは簡便な方法ですが、その後再び食事が必ず摂れるようになるわけではありません。食事が摂れなくなったしまった要因を調べ、再度食事が食べられるようになるための条件を見つけることを目的とします。 ●研究の期間 2019 年 10 月から 2023 年 12 月まで ●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	●研究に使用する試料・情報： 情報：カルテ番号 年齢 性別 診断名 治療歴 治療後の食事の内容 試料：なし

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

利用する者の範囲	●共同研究機関の名称及び研究責任者 本学以外の機関と共同研究を行う予定はありません。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	●研究責任者 浜松医科大学医学部附属病院 リハビリテーション部 病院教授 山内克哉
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの情報を研究に使用することや、あなたの情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールをお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目20番1号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：リハビリテーション部 担当者：松田俊平 TEL：053-435-2746 FAX：053-435-2747 E-mail：p-m@hama-med.ac.jp